

患者さんの組織などを医学研究に用いることについて

京都府立医科大学消化器外科では医療の向上のために、さまざまな病気の原因を明らかにし、新しい診断、治療法の開発に関する研究を行っています。患者さんから採取された血液、組織などは、患者さんの病気の診断、治療に欠かせないものですが、それらは医学研究にとっても大切なものです。

1. 京都府立医科大学消化器外科では、消化器疾患の診断、治療の目的で採取した血液、組織の一部、あるいは臨床データなどを保存して診断や治療に向けての研究（生化学的、病理学的、遺伝子解析など）に用いさせていただくことがあります。これらの研究は、消化器疾患の性質に関わるさまざまな解析を行ない、診断と治療への応用が期待できます。
2. 研究の成果について学会、学術誌などに発表させていただくことがあります。が、個人のプライバシーを侵害することは決してありません。
3. 研究における患者さん個人の結果については御希望があればお答えします。
4. これらの研究成果は、ただちに患者さんの診断や治療に役立つことができない場合もありますが、将来の医学の発展に寄与できるものであります。

一旦同意した場合でも、あなたが不利益をうけることなく、いつでも同意を取り消すことができます。その場合は、採取した血液や組織を調べた結果などは、破棄され、臨床データなどもそれ以降は研究目的に使用されることはありません。

上記の趣旨に御同意下さるかどうかは患者さんの自由意志です。たとえお断りになった場合でも、患者さんの診断や治療に不利益がもたらされることは一切ありません。

上記を御理解、御同意いただければ、御署名の上、主治医にお渡し下さい。御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

尚、紹介病院、紹介医院での治療前の生検検査標本等の取り寄せ及び医学研究への使用に関しても承諾して頂きたいと存じます。

平成 28 年 月 日
主治医

私は上記内容について説明を受け、十分理解したうえで承諾いたします。

平成 28 年 月 日
患者（または保護者）

吉 香